

事例発表4

超高齢社会におけるUR団地の
医療福祉拠点形成の取り組み

平成27年6月4日

独立行政法人 都市再生機構
ウェルフェア推進事業部 ウェルフェア推進戦略チーム

主幹 中 川 匠

超高齢社会におけるUR団地の医療福祉拠点形成の取り組み

～豊四季台団地の「長寿社会のまちづくり」～

2015年6月4日
独立行政法人都市再生機構

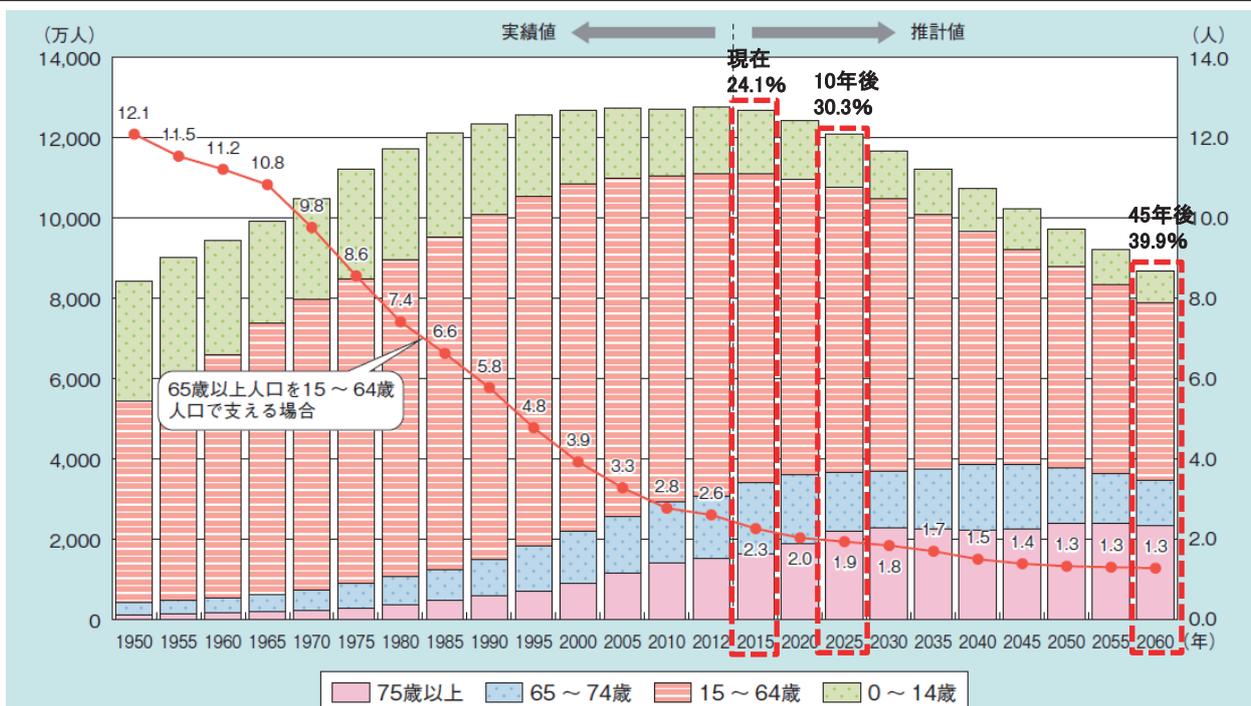
街に、ルネッサンス



UR都市機構

1 日本における高齢化の現状

- ・日本の現在の高齢化率(65歳以上の人口割合)は24.1%で4人に1人が高齢者
- ・2025年には高齢化率が30.3%、特に75歳以上の割合は18.1%で5人に1人
- ・2060年には高齢化率が39.9%にまで上昇

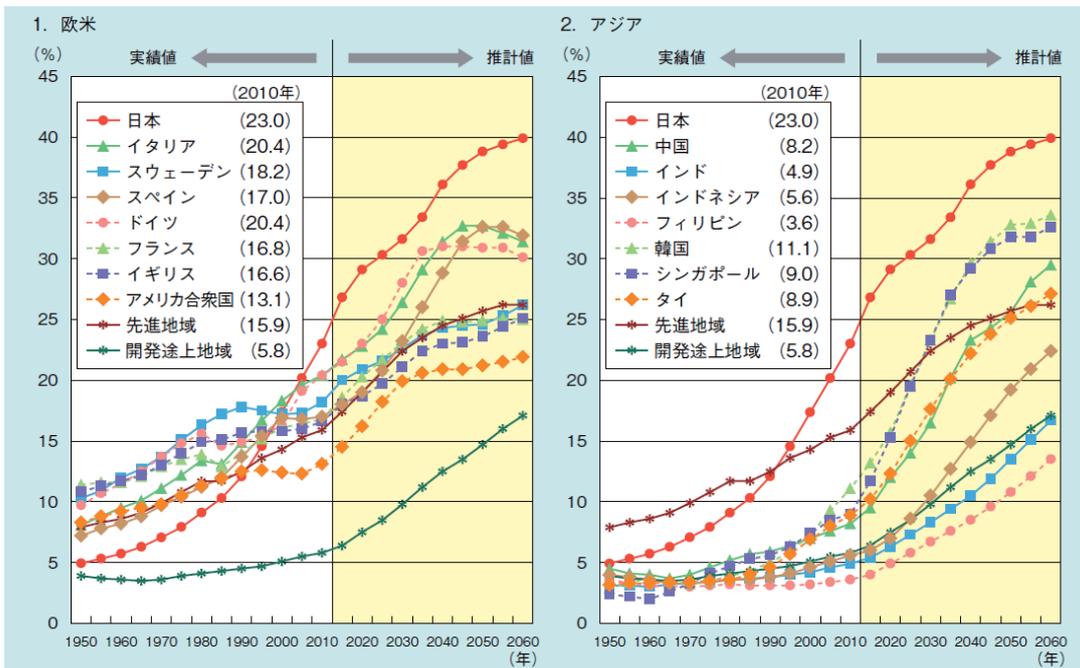


資料：2010年までは総務省「国勢調査」、2012年は総務省「人口推計」（平成24年10月1日現在）、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

内閣府「平成25年度版 高齢社会白書」資料

1 日本における高齢化の現状

- ・世界各国の中でも、日本は高齢化のフロントランナー
- ・2060年予測 中国(約30%)シンガポール(約33%)韓国(約34%)日本(約40%)



資料：UN, World Population Prospects : The 2010 Revision
 ただし日本は、2010年までは総務省「国勢調査」、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果による。
 (注) 先進地域とは、北部アメリカ、日本、ヨーロッパ、オーストラリア及びニュージーランドからなる地域をいう。
 開発途上地域とは、アフリカ、アジア（日本を除く）、中南米、メラネシア、ミクロネシア及びポリネシアからなる地域をいう。

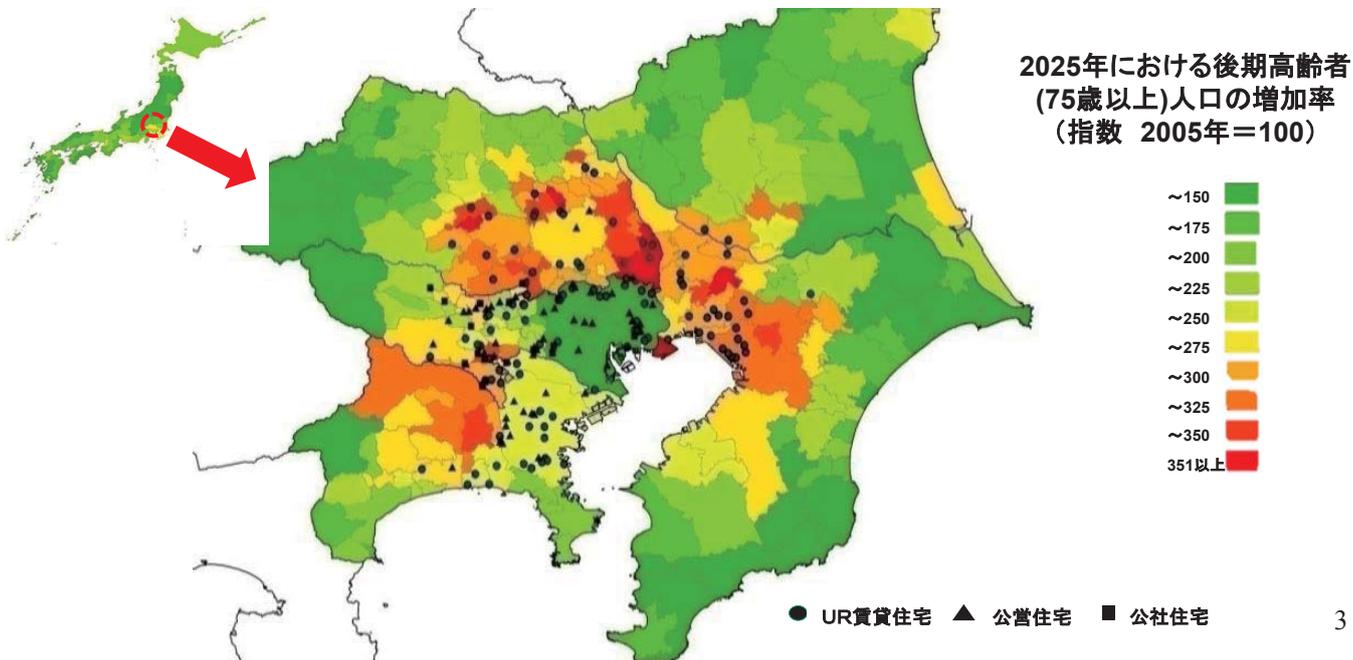
内閣府「平成25年度版 高齢社会白書」資料

2

1 日本における高齢化の現状

- ・今後、高齢化の進行は各都道府県で上昇
- ・東京、大阪などの大都市圏でも上昇は著しい
- ・高齢化の進行地域は、大規模な公的賃貸住宅団地の分布と一致

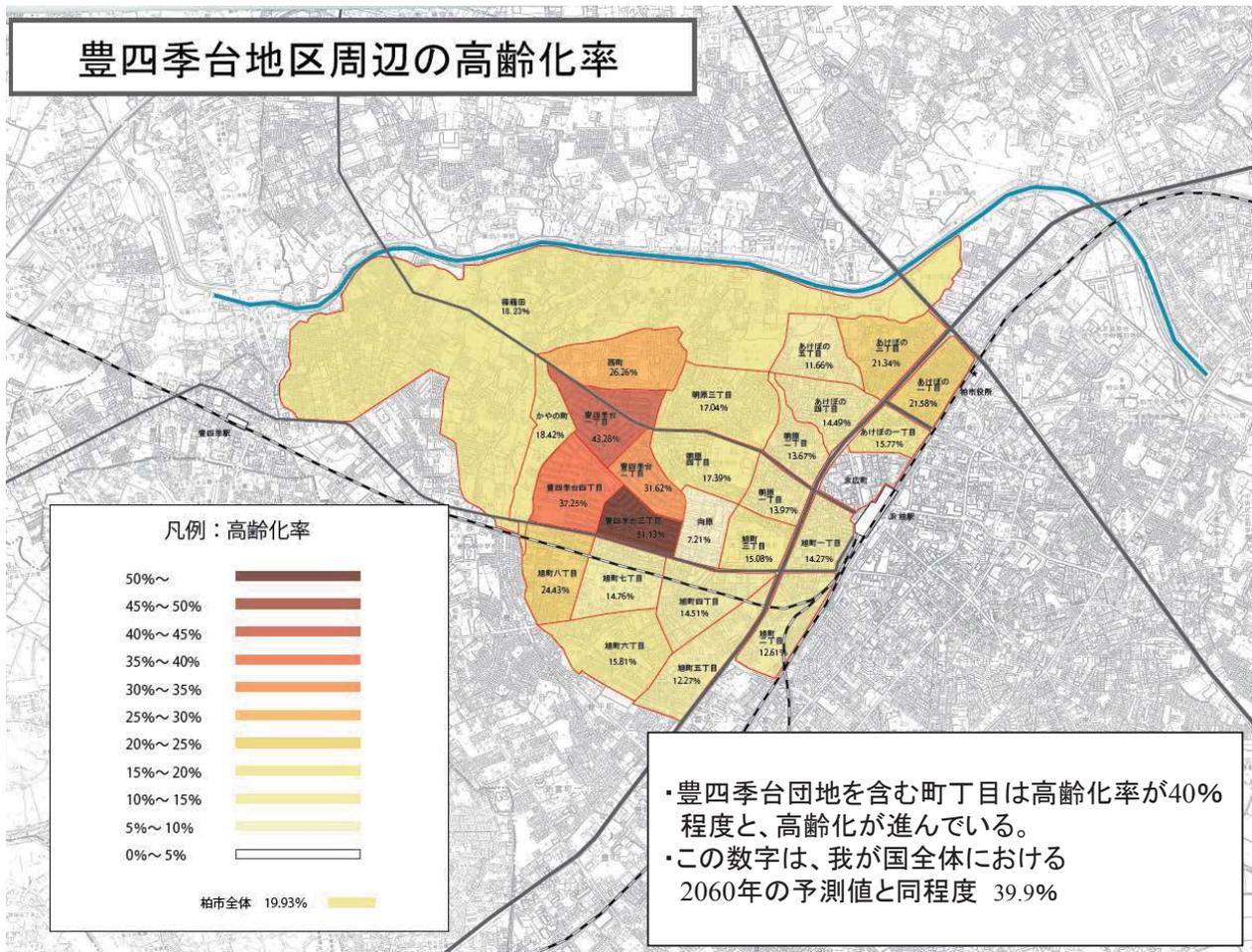
【東京を含む首都圏の高齢化の進行及び1000戸以上の公的賃貸住宅団地の所在】



3

2 豊四季台団地における「長寿社会のまちづくり」

豊四季台地区周辺の高齢化率



6

2 豊四季台団地における「長寿社会のまちづくり」

・地元自治体の「柏市」、超高齢社会の課題解決に向けた研究に取り組む「東京大学」、豊四季台団地を管理する「UR都市機構」の3者共同のプロジェクト
 ・「Aging in Place(住み慣れた場所で自分らしく老いることのできるまちづくりの実現)」をコンセプトに

いつまでも在宅で安心して生活できるまち ～在宅医療の推進～

いつまでも元気で活躍できるまち ～高齢者の生きがい就労の創成～



協定式の様子(2010年5月)

7

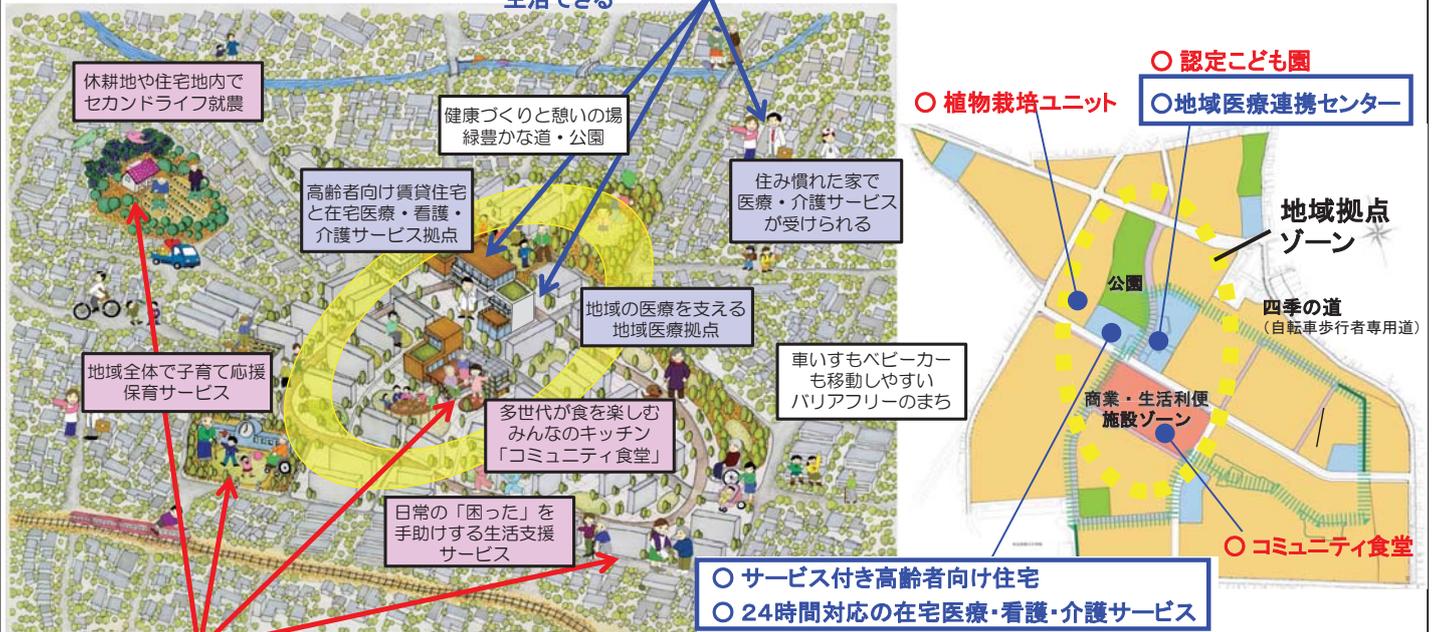
2 豊四季台団地における「長寿社会のまちづくり」

団地内に誘致したサービス付き高齢者向け住宅や在宅医療拠点よりサービスを提供することで、24時間対応の真の地域包括ケアシステムを豊四季台地域に構築

■ 将来の豊四季台地域のイメージ

在宅で医療、看護、介護サービスが受ける体制が整い、いつまでも在宅で安心して生活できる

■ 豊四季台団地の土地利用



地域の中に多様な活躍の場があり、いつまでも元気で活躍できる

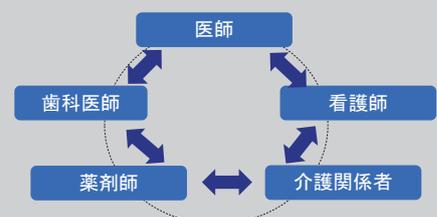
青字：在宅医療関連の取り組み
赤字：生きがい就労関連の取り組み

2 豊四季台団地における「長寿社会のまちづくり」

いつまでも在宅で安心して生活できるまち（在宅医療の推進）

当プロジェクトでは、できる限り在宅で療養してもらい、自宅で最期を迎えることができるシステムを実現するため、柏市と東京大学が中心となり、医師会をはじめとする関係者と在宅医療に関するルールづくりを行い、在宅医療の推進に取り組む

- ① 在宅医療に対する医師の負担を軽減するシステムの構築
（主治医と副主治医制によるグループ化）
- ② 在宅医療を行う医師等の増加と多職種連携の推進
（研修等の開催）
- ③ 在宅医療を支える情報システムの構築
（情報共有のインフラ整備）
- ④ 地域住民への啓発、相談対応
- ⑤ 在宅医療を推進するための拠点施設等の設置



2 豊四季台団地における「長寿社会のまちづくり」

いつまでも在宅で安心して生活できるまち (在宅医療の推進)

在宅医療の調整支援を行う柏地域医療連携センター

- 団地内に柏市、医師会等が連携して設置
- 患者が病院から在宅に戻る際の調整支援機能
(主治医・副主治医, 多職種の推薦などコーディネート)
- 在宅医療に係る主治医及び副主治医の研修機能
- 市民相談・啓発機能



24時間対応のサービス提供拠点とサービス付き高齢者向け住宅

- UR都市機構において、事業者公募を実施
(柏市、東京大学と導入施設の条件等を検討)
- サービス付き高齢者向け住宅(自立棟、介護棟)に加えて、在宅医療支援診療所、24時間対応訪問看護ステーション、訪問介護事業所等を設置
- 医療、介護等の生活支援サービスは当建物居住者だけでなく、豊四季台団地を含めた周辺地域の住民にも包括的にサービス提供

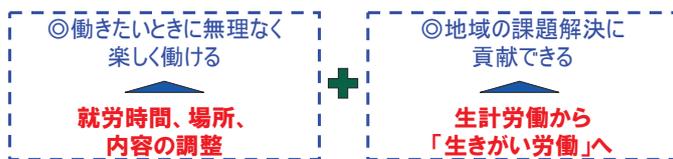


11

2 豊四季台団地における「長寿社会のまちづくり」

いつまでも元気で活躍できるまち ~高齢者の生きがい就労の創成~

生きがい就労により ①個人の心身の健康維持に寄与 ②地域社会の課題を解決



5分野9事業で延べ約180名の高齢者が生きがい就労を実現!



13

